

令和6年度第3回山口県感染症対策連携協議会 概要

1 開催日時・場所

令和7年2月6日（木）19:00～20:10（オンライン開催）

2 出席者

委 員 松永委員、鶴田委員、長谷川(俊)委員、田原委員、佐世委員、鈴木委員、神徳委員、小山委員、西生委員、長谷川(真)委員、亀井委員、内田委員、山本委員、調委員、山口県産業医会 山本副会長（塩田会長代理）、一般社団法人山口県薬剤師会 土井理事（吉田委員代理）、下関市保健医療政策課 石本課長（渡邊委員代理）、下関市消防局警防課 平尾課長（高橋委員代理）
（19名中18名出席）

オブザーバー 吉山岩国環境保健所長、玉野井柳井環境保健所長、越智周南環境保健所長、高橋山口(萩)環境保健所長、原田防府保健所長、前田宇部(長門)環境保健所長

県(事務局) 石丸部次長、健康増進課 小林課長 感染症班 藤井主査(班長) 他

3 議 題

(1) 山口県新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について

(2) 総合的な感染症対策の推進について

- ・これまでに各委員等から得た意見やパブリック・コメントの結果等を踏まえてとりまとめた計画最終案の概要及び、当該計画や「山口県感染症予防計画」等に基づく総合的な対策の取組状況や今後の施策展開等について、配布資料に沿って事務局より説明。

計画最終案及び全体的な取組等に大きな異論はなく、各論として各委員から意見等を得た。

4 委員からの主な意見等

- ・ARI（急性呼吸器感染症）サーベイランスについて、来年度からの稼働に向けて、定点医療機関に混乱が生じないように、順次説明を行いつつ、段階的に進めていくことが必要
- ・感染症危機発生時における検査費用について、医療機関に対する十分な支援策が必要
- ・平時における感染症対策は十分に議論がなされているが、例えば災害と感染症の同時発生時における対策の進め方など、関係部局を交えた議論が必要
- ・HPV ワクチンの公費接種の延長について、企業も含めた積極的な周知が必要